

ゲンのダルビツシュ



不動產業界情報紙

発行／第三企画株式会社
発行責任者／久米信廣
編集者／牧田司

水曜ブロックの王者・旭化成ホームズー日曜ブロックの覇者・ケンコーポレーションの第23回RBA野球総合優勝戦が5月29日、東京ドームで行われる。旭化成が勝てば6年連続11度目、ケンコーポが勝てば9年振り2度目の優勝となる。

※ケンのダルビッシュ、の小笠原vs.※旭化成のイチロー、北寒寺の対決も見ものだ。

旭化成の先発は今野。今季はオープンハウスに敗れはしたものの、これまで30回を投げ自責点は4のみで、防御率は1・20と安定。水曜ブロック決勝戦では強打のリスト打線をわずか3安打に封



「僕が投げるときは負手だ。30も半ばに差し掛
 曲者は女房役の山本捕
 狙う。」

ように打撃はさっぱりだが、今野との息はびつたり。どんなピンチでも動じない冷静な判断力は憎たらしいほどだ。相手打者の心理状態を読みきる洞察力は右に出るものはない。

打線もいい。RBAの

ヒットという数字が示す

は「詰合に」一あるかと
うかた。

る力は十分と見た。
負強さがある。

イチロー、ナンバーワン打者の北寒寺を始め、本塁打王の深海久保田、大久保、青木快らの若手に、ベテランの域に達してきた三好、佐藤、中山らもチーム打撃に徹し、チャンスをもににする。チーム打率は・287で3割近い成績を残し、12本塁打を放っているように俊足・長打力も秘めている。

していた入社直後の頃と比べ格段進歩した。昨年、結婚したのも吉と出たように、安定感が増している。今季は全試合を一人で投げきり、投球回数34回で、自責点はわずか2点、防御率は・53だ。奪三振率は14・8、与四死球は5。数字だけなら今野を上回る。球威があるうえ、ここぞという場面では安打だが、意外性もある。

小笠原が、上から目線であせらないことだ。今野で完壁に封しるのが勝利にもっとも近い。自らのある。打線は狙い球を絞ることを。強振すると今野——山本の術中にはま

ケンコーポの勝ちパターン

小笠原から連打で得点するのは難しい。相手のミスにつけ込み、盗塁、エンドランなどで走者を得点圏に置き、スクイズを含めた機動力で1点をもぎ取り逃げ込むのが勝利

パターン。北寒寺は徹底してマークされるだろうが、三好、佐藤らが活躍すれば得点力は高まる。3点取ればまず勝利は動か

ない。早めに得点し、今野を楽にしたい。

旭化成の勝ちパターン

力でねじ伏せる小笠原

機動力で勝る旭化成 ケンは小笠原が完璧に抑えれば勝機も

旭化成ホームズ 個人打撃成績										
名 前	打席	打数	安打	打点	打率	貢献度	本塁打	3塁打	2塁打	
1 久保田	17	15	7	8	0.467	0.529	2	1	1	
2 大久保	19	17	7	3	0.412	0.474			2	
3 中山	16	15	6	3	0.400	0.438	1		1	
4 北寒寺	21	16	6	4	0.375	0.524	2		1	
5 佐藤	21	17	6	5	0.353	0.476	1			
6 木下	22	19	5	3	0.263	0.364	1		1	
7 三好	19	17	4	1	0.235	0.316				
8 深谷	19	13	3	3	0.231	0.474	3	1	1	
青木紘	8	6	2	4	0.333	0.500	1		1	
青木快	13	13	3	2	0.231	0.231	1		1	
松島	8	7	1	1	0.143	0.250				
菅野	9	8	1	0	0.125	0.222				
山本	10	8	0	0	0.000	0.200				
渡辺	8	4	0	0	0.000	0.500				
津久井	3	2	0	0	0.000	0.333				
吉田	1	0	0	0	-	1.000				
今野	1	1	0	0	0.000	0.000				
チーム合計	215	178	51	37	0.287	0.409	12	2	8	



旭化成・鈴木監督



ケン・田辺監督

ケン・コーポレーション 個人打撃成績										
名 前	打席	打数	安打	打点	打率	貢献度	本塁打	3塁打	2塁打	
1 矢澤	19	14	7	5	0.500	0.632				
2 朝日	15	10	3	4	0.300	0.533				
3 大原	20	14	4	6	0.286	0.500	1			
3 尾関	19	14	4	5	0.286	0.474		1		
5 小笠原	18	14	3	4	0.214	0.389	1			
6 羽中田	17	8	1	3	0.125	0.588		1		
7 笠	16	10	1	2	0.100	0.438			1	
小川	9	8	2	1	0.250	0.333				
土田	5	4	1	0	0.250	0.400				
大矢	8	5	1	1	0.200	0.500				
金子	9	9	1	0	0.111	0.111				
片寄	3	2	0	0	0.000	0.333				
石塚	1	1	0	0	0.000	0.000				
チーム合計	159	113	28	31	0.248	0.465	2	2	1	

旭化成ホームズ 投手個人成績							
	投球回	被安打	奪三振	奪振率	四死球	自責点	防御率
1 今野	30	20	18	5.4	7	4	1.20
2 平山	10	9	5	4.5	3	2	1.80
3 三好	2.2	1	0	0.0	0	0	0.00
4 松尾	1.1	0	1	8.2	3	0	0.00
5 松本	1	0	2	18.0	1	0	0.00
チーム成績	45	30	26	5.2	14	6	1.20

ケン・コーポレーション 投手個人成績							
	投球回	被安打	奪三振	奪振率	四死球	自責点	防御率
1 小笠原	34	10	56	14.8	5	2	0.53
チーム成績	34	10	56	14.8	5	2	0.53

【規定打数】＝試合数×2.1
【貢献度】＝安打数と四死球、犠打、犠飛を加えた数を打席数で割ったもの。高い数値ほどチームに貢献している。



鈴木監督を胸上げるナイン

旭化成6年連続12度目の優勝

◇水曜B決勝戦
旭化成 0000000100
0010001X-2
今年5月8日に行われた水曜ブロック決勝戦、対リスト戦は、旭化成2-0で完封勝ち。今野投手が

◇水曜B決勝戦



平居社長



大久保



北寒寺

今野投手が3安打完封 北寒寺が決勝打

どっちも勝てどっちも負けるな



沸き返るケンの応援団



田中社長



尾関



村井GM

◇日曜B決勝戦
三井リパーク
ケンコーポ 10000001
002300X-5
第23回RBA野球大会
日曜ブロック決勝戦、三井不動産販売リパークーケン・コーポレーションが6回を無安打1四球のみの完璧のピッチング。尾関が試合を決める3点3塁打を放った。

小笠原完璧の投球 尾関が3点打

ケンが3年振り9度目の優勝

ナ-を突き相手に的を絞らせず、4回の無死1、2塁、7回の1死1、3塁のピンチも後続を絶った。
○鈴木監督 2点ともこ
れまで練習してきたことが活かせた
○今野投手 いやあ、もうアップ、アップ。最終回のピンチ？ 2点差があつたのでまあ何とかなと思つた
○大久保 初球の空振り
は予定通り。2球目のとき、八幡さんが首を振つたのでストリートはない、スライダーだと思つたら、その通り甘いスライダーが入つてきた（初球はストリート
を大振りして空振り、2球目を左翼超え2塁打した場面を振り返り）

の6番大矢が右翼前安打を放ち同点。9番朝日の四球押し出しで勝ち越し。4回には、2死満塁から尾関が右中間を破る走者一掃の3塁打を放ち試合を決めた。
○田辺監督 みんながよくボールを見極めチャンスをつくり決めてくれた
○小笠原投手 立ち上がりはややウーム不足。あまりよくなかつた
旭化成は初回、先頭の北寒寺が初球を投手前にセーフティバント。ケンコーポ小笠原投手の1塁への送球を1塁手が落球（記録は安打）。北寒寺は次打者佐藤盛の初球に2盗。さらに3盗を決め小笠原を揺さぶつた。1死後、3番三好の投手ゴロで北寒寺が本塁封殺で2アウト。その間、三好は2塁へ4番宮本が死球で出塁すると、三好、宮本が重盗を決め、3塁、5番渡辺康の当たりは2塁手と右翼手の間にボトリと落ちる幸運な安打となり、2者が生還した。
ケンコーポは5回に金子が放つた1安打に抑えられ、小笠原投手は4安打に抑えたが、初回の不運な安打が命取りとなつた。
○今野投手 捕手と野手を信じて投げた。初回の2点が大きかつた

●田辺監督 打てなかつた。言い訳ですがうちは春先は苦手
前回対決アーカイブ
旭化成が2-0で勝利
ケン 200000000102
000000000100
両チームは第20回大会で総合優勝戦を戦つており、旭化成が初回に渡辺康の適時打で挙げた2点を守り、そのまま逃げ切つた。今野投手が9回を1安打完封した。小笠原投手は力投したが報われなかつた。
旭化成は初回、先頭の北寒寺が初球を投手前にセーフティバント。ケンコーポ小笠原投手の1塁への送球を1塁手が落球（記録は安打）。北寒寺は次打者佐藤盛の初球に2盗。さらに3盗を決め小笠原を揺さぶつた。1死後、3番三好の投手ゴロで北寒寺が本塁封殺で2アウト。その間、三好は2塁へ4番宮本が死球で出塁すると、三好、宮本が重盗を決め、3塁、5番渡辺康の当たりは2塁手と右翼手の間にボトリと落ちる幸運な安打となり、2者が生還した。
ケンコーポは5回に金子が放つた1安打に抑えられ、小笠原投手は4安打に抑えたが、初回の不運な安打が命取りとなつた。
○今野投手 捕手と野手を信じて投げた。初回の2点が大きかつた